



「夢実現」～可能性は無限～

大矢野中
学校だより

令和7年度 第13号 令和7年8月13日（水） 文責 校長 松田 真也

夏休みは、生徒を成長させます。非日常の中で、「冒険」や「旅」を経験し、成長します。この夏、大中生はどんな「冒険」や「旅」をして、どれだけ成長したでしょうか。会うのが楽しみです。今年は生徒のお陰で沖縄（九州大会）に行かせてもらいました。非日常を経験し、私も成長中です。

酷暑の夏も暦の上では「立秋」(8/7)を過ぎ、「お盆」となりました。多くの方が帰省されるタイミングでの豪雨に心痛めています。夏休みも中間地点です。登校日8/21や2学期の準備も進めましょう。

今回は、**夏休み中盤**の様子をお伝えします。



沖縄のプルメリア

しろやま教室の
ヘチマの花

7/30 学校保健委員会を開催 口の健康は、全身の健康

校区の小学校5校と合同で、児童生徒の保健・健康に関する問題点について話し合い、理解を進めることを目的とした**「学校保健委員会」**を開催しました。各校の校長・養護教諭・PTA代表で課題について協議したり、学校医（島田先生）、学校歯科医（壽永先生）、学校薬剤師（本田先生）、保健師（桑畑さん、渡邊さん）の皆さんに専門的な助言をいただいたりしました。

今年の課題として取り上げたのは**「歯の健康」**です。健康診断の結果や歯科検診の結果、そして、「としなが歯科医院 副医院長 壽永優子先生」に「歯科の現場から見える子どもたちの健康課題」というテーマで講話ををしていただきました。壽永先生からは、虫歯だけでなく、歯並び、口の形、口呼吸（ポカン口が多い、鼻呼吸が良い）などの口（口腔）の話から、姿勢や食べ方、落ち着きなどに関する話もあり、口や歯の問題は全身に関連する健康面問題でもあるとありました。歯や口を大切にすることの意識を、子ども自身も周囲の大人も高めたいところです。



↑講話いただいた
た壽永優子先生

本校の一番の課題は、**虫歯の治療率**が、37.7%と低いことです。小学校の半分程度です。残りの夏休みの内に、ぜひ治療をすませましょう。



夏休みも「書写鍛成会」や「美術教室」で作品作りに励む

夏休み前半は、多目的教室や教室で、**「書写（硬筆・毛筆）」**や**「美術（描画）」**の作品作りに励む生徒も多くいました。谷上先生や松原先生に指導していただきながら、集中して作品作りに取り組みました。中には、部活動のあとに参加した生徒もあり、「家ではなかなか集中できないので、学校でみんなと一緒に描くことにしました。あと少しで完成です。なかなかいい出来だと思います。」と笑顔で話してくれました。

夏休みにも頑張った作品は、**文化展**への出品にもつながります。この夏の秀作も、たくさん入選してくれるものと思います。



7/31 「地域交流会」を開催 ~楽しく学校のことを知っていただく~

地域の方々に大矢野中学校のことをよく知っていただき、地域の方々と交流する場を作ることを目標に「地域交流会」を開催しました。地域からは、学校運営協議会、保護司会、更生保護女性会、民生委員、校区内の小学校・高校の校長先生・教頭先生等、約30人の方々にお越しいただき、生徒会執行部を中心とした生徒たちと交流していただきました。

まず、校長から経営方針や1学期を中心とした学習や行事（体育大会）、部活動（中体連）等、「頑張る大中生」の様子を説明しました。

次に、生徒会から「大矢野中のミライ」と題し、「みんなが行きたいと思える学校」を目指して、頑張っている取組を発表しました。特に地域とのつながりの深い「起業家体験学習」と「パーソナルマラソン（ボランティア）」を中心に、学校行事やあいさつ運動なども説明しました。

そして、普段行っている、「大中タイム」の要領で、生徒と地域の皆さんで班を作り、交流しました。①自己紹介や②アドジャンでお題（テーマ）について自分の思いを話したり、③絵でしりとりをしていくゲームをしたり、④フリートークで大矢野町や大矢野中学校のことを楽しく話したりして、交流しました。

最後に、地域の参加者を代して社会教育課の坂本信也様より「大矢野中学校生の頑張りを知ることができ、また、中学生と交流できるとてもすばらしい機会でした。これからも大矢野中と地域の交流が続いている」とまとめをいただきました。生徒会副会長の3年池田由篤さんが、「もっと堅苦しいかと思っていましたが、普段お話しすることのない方々と気軽に交流できてとても楽しかったです。」と感想を述べて閉会しました。

お越しいただきました皆様、本当にありがとうございました。今後も、「頑張る大中生」を、地域で見守り、応援していただきますよう、よろしくお願ひいたします。



生徒会による発表 ↑

交流の様子 ↓



豪雨被害、お見舞い申し上げます。

8月10日（日）から11日（月）にかけて、熊本県内、上天草市内に経験したことのないような豪雨があり、多くの場所で冠水や土砂崩れが発生し、交通が遮断されました。そして、大潮の満潮・高潮も重なり、床上浸水など多くの人々が被害に遭われたようです。農作物や海産物の被害も心配されます。本校の生徒にも被害にあった家があります。

大矢野中学校も一部、被害がありました。（体育館横の駐車場への東側からの侵入道路は、グランド側の下の側面が崩れています。走行には充分ご注意ください。別の道路をお使いください。）

被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日でも早い復興をお祈り申し上げます。